

令和2年3月17日(火)

1. 目的

うるま市育英会は、優秀な学生で経済的理由によって就学困難な者に対し学資金を貸費し、有為な人材を育成することを目的としています。

2. 採用予定数及び貸費額

採用予定数：若干名

貸費額：(県内)年額60万円
(県外)年額36万円

3. 応募資格

- ①本人又は保護者が本市に住所を1年以上有する者
- ②大学(大学院及び短期大学含む。)、高等専門学校、専修学校(高等課程・専門課程のみとし、修業年限2年以上に限る。)並びに大学校及び海外大学(大学院及び短期大学含む。)に在学する者。
- ③学業・操行とも優秀で、かつ経済的理由により就学が困難と認められる者
※独立行政法人日本学生支援機構が実施する第二種学資金の対象となる者と同程度の経済的理由により、修学が困難な者を対象とする。
- ④貸費した奨学金の償還義務を確実に履行できる者
※貸費決定後、連帯保証人を立てていただくこととなります。

4. 学資金の貸費及び償還

- ① 貸費採用決定後に合格通知、その他振込処理に必要な書類を確認後、年3回、4ヶ月ずつ指定の口座へ振り込みます。(振込月：7月・9月・12月)
- ② 次年度以降も継続して貸費を受ける場合は、毎年4月に継続申請が必要。
- ③ 学費期間は、原則、その者の在学する学校の最短修業の終期とします。
- ④ 学資金は無利息で貸費されます。
- ⑤ 償還は、卒業(退学含む)の翌月から6ヶ月後より開始となります。
- ⑥ 毎月の償還金額は、貸費金額が月額5万円以上の場合は月々2万円、貸費金額が月額5万円未満の場合は月々1万円となります。
※貸費生が償還を怠ったときは、連帯保証人の方が責任を追うこととなります。

5. 出願書類

【必ず提出する書類】

- (1) 貸費申請書(第1号様式)
- (2) 推薦書(第2号様式)
- (3) 成績証明書
- (4) 在学証明書(令和2年4月1日以降に発行されたもの)
- (5) 住民票謄本(令和2年4月1日以降に発行されたもの)
- (6) 平成31年度所得課税証明書(平成30年分)
- (7) 94円切手1枚(採否通知用)

【家庭の状況により提出が必要な書類】

住所が別の就学者がいる場合	・住民票謄本(本籍有り) ・在学証明書又は学生証の写し
障がいのある方がいる場合	障がい者手帳の写し
長期療養者の方がいる場合	医療費控除の対象となる自己負担額がわかるもの(診断書・入院証明書等)
災害等の被害を受けた世帯	・罹災証明の写し ・被災による長期にわたり要する支出または収入減を証明する書類

6. 受付期間

- (1) 申込書類配布

令和2年3月17日(火)～3月24日(火)17時

- (2) 書類提出締め切り期限

令和2年3月30日(月)17時 期限厳守

7. 書類配布・提出先

沖縄県立球陽校学校 進路指導室 奨学金担当：西銘貴斗

8. その他(問い合わせ)

うるま市育英会(うるま市教育委員会 教育総務課内)

TEL: (098)923-7111

HP: <http://www.city.uruma.lg.jp/culture/145/1134/11892>

※願書等はうるま市育英会 HP からダウンロードできます。

「うるま市育英会」で検索。